



議会だより



37号
2015

東みよし

6月議会号

願い事を書いたよ
七夕かざり
みかも保育所



2P

平成28年3月27日

合併10周年記念式典

6P

町道ミツマサ市川原線
改良舗装工事 2500万円

10P

一般質問に4人

平成27年8月10日発行
発行:徳島県東みよし町議会

6月定例会は、6月9日から6月19日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、平成26年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成27年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や9件の専決処分承認などを審議し、いずれも原案の通り承認・可決しました。

一般質問には4人の議員が登壇して、接遇や町の総合戦略計画、道路交通法の改正などについて活発な質問を展開し、町の考えをいただきました。

合併10周年記念式典

記念行事に1014万円

委員

合併10周年記念式典に約1000万円の予算を計上しているが、その内容は、

企画課長

平成18年3月1日に旧三加茂町と三好町が合併し、来年3月1日をもって10年を迎える。平成28年3月27日に、合併10周年記念として記念講演会等を行う予定。その費用に272万円。

で、東みよし町発展のために献身的なご尽力を賜りましたみなさまに対して表彰をさせていただきます。

また、各種団体の10周年記念イベント冠大会開催等の補助に650万円、町の花サルビアの苗木配布に25万円、10周年DVD作成に18万円、10周年懸垂幕（三加茂・三好庁舎）に18万円費用を充当する。

平成28年3月27日に開催

平成18年3月1日

東みよし町



誕生。

10周年という節目の年なので、式典では合併・町制施行10周年の「特別功労者表彰」を執り行う予定にしている。これは合併後の東みよし町において、自治、福祉、産業、教育・文化などの各分野



合併調印式

陳 情

陳 情 の 名 称	代 表 者	審 査 結 果	採 決 の 結 果
「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書の提出を求める陳情	「戦争をさせない1000人委員会」徳島代表者 大西 聡	不採択	賛成13、反対1で可決



6月定例会に提案された平成26年度と平成27年度の各会計の補正予算は次の通りです。

【平成26年度】

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果	
一般会計(第13号)	7279万8千円	92億3511万5千円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険事業(第6号)	▲1539万9千円	15億3125万2千円	全員賛成で可決
	簡易水道事業(第6号)	487万7千円	2億6260万円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第3号)	▲920万6千円	2億3144万1千円	賛成13、反対1で可決
	後期高齢者医療事業(第1号)	▲1687万2千円	1億8876万2千円	全員賛成で可決
	三加茂財産区(第1号)	1万円	4万8千円	全員賛成で可決

【平成27年度】

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第1, 2, 3号)	2億0421万7千円	73億1550万2千円	全員賛成で可決
簡易水道事業(第1号)	▲8万円	2億0162万円	全員賛成で可決

操法訓練(放水) 練習場整備に 640万円

全国操法大会に準じて

これまでは、放水を伴わないものであったことから、三加茂中学校Bグ라운드を練習場として

防団操法大会より、これまでの内容から大きく変更され、全国操法大会に準じた水出し操法に変更される。

委員 どこへ操法訓練の練習場を整備するのか。

総務課長 平成28年度開催の消防団操法大会より、これまでの内容から大きく変更され、全国操法大会に準じた水出し操法に変更される。



消防操法競技大会

きた。しかし、放水訓練には適さないため、三加茂農業者トレーニンングセンター北側の駐車場を整備(90メートル×8メートル舗装)し、練習可能なものとする。

大型捕獲檻 設置補助に 80万円

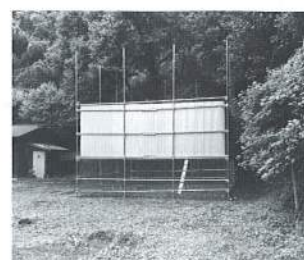
サルの被害対策に

シヤサルなどによる農作物の被害が年々増加している。今回、サル被害対策として試験的に大型捕獲檻2基(東山の岸下地区、法市・ハタ地区)を設置する。80万円を設置材料費用として有害鳥獣被害防止対策協議会へ補

助する。当面の課題として、設置する地区がサルの餌場化する等問題もあるが、三好地区猟友会の配慮により、地元自治会が自営的管理運営を行う。

委員 どのような対策を講じるのか。

産業課長 山間部では、イノシシ



設置されたサル捕獲檻

東みよし町議会では教育厚生、産業建設、総務の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを6月12日、15日、16日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

総務

消防団員の安全装備の充実

ヘッドランプ等に58万円

委員

ヘッドランプ及び救命胴衣はどのくらい配備するのか。

総務課長

東日本大震災において、多数の消防団員が犠牲となったことを踏まえ、夜間における消防活動や、

大雨時の吉野川及び水路警戒時の消防団の安全を確保するため、ヘッドランプや救命胴衣等の装備を充実することとした。

今回、ヘッドランプを各分団に5個ずつ85個、救命胴衣を平坦部の10分団に6個ずつ60個配備する。



ヘッドランプ



救命胴衣

総務

ジェットシューター▶

ジェットシューター購入

火災用消火機材に96万円



委員

ジェットシューターとはどういうものなのか。

総務課長

林野火災の水利確保困難場所での消火活動に有効な手軽な背負式消火水のうち（ジェットシューター）。ハンドポンプと水をためるバッグから構成された、取扱いの簡単な消火機材で、山間部の7つの分団に各6個を配備する。



風上から消火

ジェットシューター使用しての消火訓練

総務

デジタル無線を増設配備

消防団活動の充実に307万円

委員

昨年、消防団にデジタル簡易無線を配備したと思うが、

総務課長

現在、各消防分団には、デジタル簡易無線の車載型を各1台、携帯型を各3台配備している。今後の消防団活動中における安全性の向上と、



デジタル無線機 (イメージ)



出初め式での行進 (平成12年)

総務

避

難路等機能強化事業 ソーラー式防犯灯に350万円

委員

どこへ設置するのか。

ソーラー式防犯灯を
り樹木が倒木し、電線が
切断され、停電したため
に、大藤・奥村地区が孤
立化した。その教訓を受
け、進化する「とくしま
ゼロ作戦」緊急対策事業
を利用し、大藤・
奥村地区内に太
陽光電池と非常
用電源装置を備
えた防犯灯を3
〜4基整備する。

総務課長

昨年12月
の大雪によ



ソーラー式防犯灯



昨年12月の雪害

総務

自

自主防災組織の機材の充実に 拡声器とランタンの配備に200万円

委員

理由は。

自主防災
組織に、拡
声器やランタンを配備す
る理由は。

総務課長

規模災害が発生した場合

地震や豪
雨などの大
規模災害が発生した場合

体ある自主防災組織の安
全な地域づくりを目的に、
自らが、生命や財産の安
全を確保し、被害の軽減
を図るための自主防災活
動が非常に重要となる。
今回、町内に現在85回
会に補助金として支出。

総務

消 防水利の確保に 防火水槽整備に530万円

委員

防火水槽をどこ
へ整備するのか。

総務課長

防火施設の整備
については、消防
法の規定に定められており、町
ではこれに沿って整備を行って
いる。消火体制については、東
消防署から10分から15分で火災
現場に消防車が到着する。車に
は、1500リットルのタンク
が搭載されており直ちに消火活
動ができるように訓練されてい

また、消防団では模擬火災訓
練の折に、水源を確保するため
にポンプを中継しながらの訓練
を行っている。

中庄山口地区は、火災が発生
した時に、消火に必要な消火栓
や防火水槽などの水源が少ない
地域である。消防団第3分団や
地元住民の要望もあり、迅速な
消火活動と消水利の確保を目
的に、防火水槽を整備する。



防火水槽設置予定箇所



ハンド型メガホン



ランタン

産業 建設

農

作業の効率化に500万円 町道西原線（足代）改良舗装工事

委員

町道西原線を改良舗装工事する目的は、

この路線は、町道末広梅の木線から分岐し北側へ延びている道路で、主に農業用道路として地域住民に利用されている。しかしながら、幅員が約

2・0メートルと狭小で突き当りで行き止まりとなっており農作業に支障をきたしている。今回、道路幅員を3・0メートルに拡幅すると同時に、行き止まり部分から東へ道路を新設し東側の町道へつなぐことにより、農作業の効率化と地域住民

の利便性向上を図る。延長約100メートル。



町道西原線

産業 建設

利

用者の安全性確保に2920万円 町道末広梅の木線（足代）改良舗装工事

委員

町道末広梅の木線の現況と、改良の目的は。

この路線は、足代小学校から南へ約150メートル付近に位置し、町道西原線と町道美濃田下の段線を東西につなぐ連絡道として利用されており、小学校への通学路

建設課長

現時点では、足代小学校から南へ約150メートル付近に位置し、町道西原線と町道美濃田下の段線を東西につなぐ連絡道として利用されており、小学校への通学路



町道末広梅の木線

委員

町道新町土井線（昼間）改良工事の目的と、電源立地地域対策交付金とは。

この路線は、北側が樹木の生い茂る急峻な山肌で、暴風や大雨時において落石が多く地元から対策についての強い要望があった。今回、電源立地地域対策交付金を活用して、コンクリート

建設課長

※電源立地地域対策交付金非電源立地地域対策交付金は、電源地域（井川町の松尾川発電所）で行われる公共施設整備や、住民福祉の向上に資する事業に対して交付金を交付することで、発電用施設の設置に係る地元の理解促進等を図ることを目的としている。東みよし町では、主に道路の改修、舗装工事等に活用



電源立地交付金で法面工事がされる

で落石防止擁壁延長80メートルを施工する。

産業 建設

電

源立地地域対策交付金400万円 町道新町土井線（昼間）改良工事

産業 建設

利

用者の安全性確保に2500万円 町道ミツマサ市川原線（昼間）改良舗装工事

委員

町道ミツマサ市川原線の改良するところは、東部福祉センターへ向けての進入路だと思いが。

また現在、工場と保育所が建設中であり、今後大型車を含む交通量の増加が見込まれている。交差部の改良と道路幅員の拡幅により、県道からの進入出を容易にし、利便性向上と利用者の安全性確保を図りたい。

建設課長

この路線の改良を予定している箇所は、県道鳴門池田線との交差部と、そこから北側へ約100メートル延びている区間。幅員4〜7メートル。当



町道ミツマサ市川原線

大藤公民館の雪害被害

水道供給施設の修繕に130万円

委員

修繕するののか。

大藤公民館のどこを

生涯学習課長

平成26年12月5日か

ら7日にかけて、徳島県西部の山間地域を襲った大雪(豪雪)により各地に置いて甚大な被害をもたらした。

供給施設や水源地は杉の折枝や土砂で埋まり、第1タンク・第2タンクとも老朽が進んでいたため破損もみられた。

また、大藤谷川に導入管を渡している支柱も破損がみられ、導入管が谷に垂れ下がっている現状である。取水のドレン削孔及び給水タンク・導入管の取替えをする。



大藤公民館



破損した水源タンク

産業 建設

バスケットゴールを早期撤去

落下の危険性回避に55万円

委員

撤去するとのことだが、

産業課長

農業者トレーニングセンターのバスケットゴール(2基)は、老朽化した稼働式バスケットゴールの昇降部品(ワイヤー・滑車等)が破損し、また器具の支持力が低下している。落下する危険性があると判断し、各関係団体との協議確認を行い、改修ではなく早急に撤去工事を行う。

なお、現在のバスケット活動は、隣接する町立体育館で行っており、当施設は使用していない。



撤去されるバスケットゴール

産業 建設

消防施設(火災報知器・消火栓)の改修

安心・安全のために105万円

委員

消防機器の改修をするとのことだが、農業トレーニングセンターは、いつ建てられたのか。

産業課長

築30年となる農業トレーニングセンター。館内に設置してある煙感知器が誤動作を起こし、点検修繕が必要になった。今後の管理面を考慮し、「光電式分離型感知器」を設置し、2階北側増築部分に火災報知器を設置する。また、同時に屋内消火栓の点検修理を行う。



故障している消火油圧ポンプ

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、ご覧いただけます。

送は、テレビトクシマに加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※12チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

操作方法

※①リモコンで12チャンネルを押す

※②選局ボタンの「へ」を押す。

注 メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。

①12チャンネルボタンを押す



②選局ボタンを押す

6月定例会の議案と審議の賛否

議案番号	議席番号															
	議員名															
審議した議案等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
平成26年度一般会計補正予算 第13号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度国民健康保険事業特別会計補正予算 第6号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度簡易水道事業特別会計補正予算 第6号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算 第3号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○
平成26年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算 第1号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度三加茂財産区特別会計補正予算 第1号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
税条例の一部改正(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例の一部改正(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36 平成27年度一般会計補正予算 第1号(専決)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37 平成27年度一般会計補正予算 第2号	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38 平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39 東みよし町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40 徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合理約の変更	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41 平成27年度一般会計補正予算 第3号	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 町議会傍聴規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 議員派遣	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳 安全保障関連法案の慎重審議を求める意見書の提出を求める陳情(不採択)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※○＝賛成、×＝反対、退＝退席 ※発＝発議、陳＝陳情、請＝請願 ※議案の名称は短縮してあります
 ※通常の採決には、7番中川議長は採決に加わりません。

7/9

広報研修会

広報特別委員会

委員長

長谷川 はせがわ

吉正 よしまさ

町議会広報研修会に参加

広報委員会では、3月、6月、9月、12月の定例会後に議会だよりを発行しています。表紙の写真の取材から始まり、予算審議や一般質問の原稿などを含めた紙面全体の編集をしています。議会での審議や予算など、住民生活に直結する内容をわかりやすく、簡潔に伝えるには紙面づくりの技術を学ぶ必要があります。

そこで、わかりやすい紙面づくりを目指し、7月9日から10日にかけて町議会広報研修会に参加してきました。

プロの視点で診断

全国町村議会会館で開催された第1分科会では、グラフィックデザイナーで広報コンクルの審査員などを務める長岡光弘氏による広報クリニックが行われ、「議会だより東みよしNo.36号」を診断していただきました。プロの視点からの総評では、情報の把握が容易にできる編集など、好評をいただきました。この研修を機に、より一層のわかりやすい紙面づくりを目指したいと思います。



プロの講評を受ける議会だより

7/22 第1回臨時会

この臨時会では、農業委員の※選任委員として、議会から推薦する学識経験者4人の決議を行い、全会一致で承認しました。

■議会推薦

川原正一、南 雅彦
谷藤忠明、七田義貞

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」に基づいて市町村に設置が義務付けられている行政委員会です。

委員は公職選挙法を準用した選挙で選ばれる委員と、町長から選任される委員で構成されており、その任期は3年間となっています。



議 場

※選任委員（7人） 農業委員会の業務の円滑な遂行のためには、各農業団体や学識経験者から幅広い専門分野の意見を聞くことも重要であり、次の者が選任委員として町長により選任されます。農業協同組合、農業共済組合、土地改良区が推薦した理事または組合員各1人。議会が推薦した学識経験がある者4人。

- 農業協同組合推薦 横関博美
- 農業共済組合推薦 大谷國廣
- 土地改良区推薦 大谷一由

また、農業委員の選挙は、公職選挙法に準じた手続きに基づいて行われます。今回、現農業委員の任期満了に伴う選挙が7月7日告示され、全2選挙区（定数20人）で無投票当選がまかりました。

当選者は次のとおり。（届け出順、敬称略）

1区（三好地区・定数9人）

前田 治、秋田忠節、木下正雄、宮原伸次、大滝政信、橋本栄治、久保 寛、島本 清、藤川 清

2区（三加茂地区・定数11人）

横田 仁、武田 清、國安 斌、山下隆晟、大島 昇、石川利英、宮 俊文、曾我部亨、近藤 昭、久保春好、吉井 武

6/22 町内視察

教育厚生常任委員会

委員長

川原 勝市

6月12日（金）に教育厚生常任委員会は、所管する高齢者施設及び児童施設を視察しました。

まず、介護保険の通所サービスを実施しているデイサービスセンターにお

おぐす庄を視察しました。担当課長、社協事務局長から建物の老朽化により雨漏りが発生している状況の説明を受け、早期の改修の要望を受けました。次に、三庄、加茂、足代、昼間の放課後児童ク

ラブを視察し、担当課長、各所長より、利用児童数や運営状況等、また、平成29年度より利用対象年齢が引き上げられ6年生までとなるので、各児童クラブについても施設を整備する必要があるとの説明を受けました。

また、改築計画がある足代幼稚園を訪問しました。築43年で、耐震基準に不適合のある建物のため、建設候補場所についても視察しました。

平成26年度オアシス決算

6月定例会に、法人の経営状況を説明する書類として、「吉野川オアシス株式会社」の平成26年度の決算報告がされました。当期利益53万1693円で、2年ぶりの黒字決算となりました。昨年度は2611万円の赤字決算でした。

売上額から見ると、物産売上3億2783万円（昨年度比597万円

増）、風呂売上4845万円（昨年度比358万円減）、施設使用料940万円（前年度比598万円増）、飲食売上1億7681万円（前年度比541万円増）が増額されています。特に施設使用料として、平成25年度途中からの2階部分のテナント収入があり、増額となっています。しかし、開業費償却と



デイサービスセンターの雨漏り箇所



加茂児童クラブ 足代幼稚園の視察



三庄児童クラブ 足代児童クラブ

して、406万円計上したために、利益は53万円となっています。オアシスも開業15年となり、施設の老朽化が進んでいる部分もあり、町が実施する施設の改修費用が拡大しそうです。



吉野川ハイウェイオアシス

4 議員

8項目の質問を行い、町の考えをたどしました。

まちの考えを問う

一般質問

マナー等、接遇の研修状況は

副町長 町独自の研修等に134名が参加



川原 勝市議員

には、今後の計画や方針等について、どのように考えているのか。

副町長

一人ひとりの職員がお客様（町民）から信頼され、親しまれる役場にならない。そのため、それを目指すための人材育成や行政サービスの根幹である

接遇能力の向上は最も大切と認識している。日頃からマナー等に関心を持ち、より良い接遇を実践し、身に付けるよう職場全体で心がけていかなければならないと考えている。

川原勝

接遇の問題でもあり、意識の問題でもあり、

町長、副町長が先頭に立って意識改革等に取り組む必要があると思われるが、どのように考えているか。

町長

常に来町される方々に親切丁寧な対応を周知している。本年、試行的ではあるが、管理職も含めた人事評価も検討している。これらを活用して今後共、接遇の向上に努めていきたい。

川原勝 2年前の平成25年9月議会において、職員との接遇についての質問をしてから2年近く経過したが、進展や変化等もなく、まだまだ改善等、適切な対応が必要と感じている。マナーや礼儀等に重点をおいた研修への参加状況はどのようになっているのか。また、町独自の接遇研修への取り組みと、その内容や評価等はどのようになっているのか。さら



職員の接遇は

そうした中、平成26年度は自治研修センターで実施された研修に、新人職員や係長、課長補佐研修等に22名が参加した。講師等を迎えての本町独自の接遇向上セミナーには62名が参加。本年度も自治研修センターでの接遇研修に、新人職員が14名参加している。また、本町独自の接遇向上セミナーに



接遇研修

町の特徴を活かした総合戦略策定を

企画課長 本年度中の完成を目指す



まつうら あきひと 松浦 明人 議員

とは別物として6月2日

の総合戦略推進会議を皮切りに策定作業を進めている。今後は、住民アンケートやアイデア募集を行い、年度内の完成を目指したい。

松浦明

地方創生
が大きく叫

ばれる中で、本町においても創生法に基づく総合戦略が策定作業中である。これは将来の町の活力のためにも、例えば総合計画の見直しなどに踏み込んでもよい程の重要な作業と考えるが、これについてどのようか考えているか。

企画課長

本町における総合戦略については、総合計画

現状では

企画課長

協議しているが、本年度に県の西部圏域振興計画の策定作業が進められており、これを参考にしつつ近隣市町村との連携や協調も考えていきたい。

総合計画については、平成29年度に計画期間が終わる時点で検討するという形になると考えており、現在において総合計画を見直す予定はない。

松浦明

広域
観光や

農村交流など個別の施策においては、近隣市町村との連携や協調について検討してもよいのではないかと。



まち・ひと・しごと総合戦略会議（6月2日）

インフラの整理について計画策定を

総務課長 来年度に計画を策定

松浦明

高度経済
成長期に整

備したインフラが老朽化しており、将来的に統廃合や維持修繕に関する負担が増大してくると考える。今後は、整備すべき資本計画とともに、現在の社会資本についても統廃合や維持修繕等、整理に関する計画策定及び資本の維持管理について、役場の体制づくりを検討すべきではないか。

総務課長

インフラ
の維持管理

に関する役場の体制としては、公民連携などを検討していく必要性が感じられる。インフラの長寿



蔭橋の点検作業中

命化については、国や県の方針に基づいて平成28年度中に公共施設等の総合管理計画の策定に着手したいと考えている。その中で、維持管理して長寿命化させる施設や、統合または廃止する施設を整理していきたいと考えている。

※インフラ・ITインフラはインフラストラクチャー（infrastructure）の略で、「産業や生活の基盤として整備される施設」をさすようになりまし。道路・鉄道・上下水道・送電網・港湾・ダム・通信施設など「産業の基盤となる施設」。また、学校・病院・公園・福祉施設など「生活の基盤となる施設」です。

町単独の商品券発行は

産業課長

往復はがきによる抽選を予定



長谷川吉正議員

長谷川

4月20日
に徳島県が

発行したプレミアム付き商品券では、販売方法に大きな問題点を残し、批判、苦情の電話が3200件余り寄せられたと報道された。

本町でも、この秋に町単独でプレミアム付き商品券を販売する計画をしているが、県の販売方法を教訓にして、どのような計画を立てているのか。

産業課長

町単独プレミアム付

き商品券は、商工会に委託し、枚数は1セット5000円で60000円分の商品券を1万セット

発行する計画である。販売方法は、公平にするという趣旨で、往復はがきで申し込みをしていただき、1万セットを超えた場合は、抽選する案で検討している。

長谷川

実施時期は秋となっているが、具体的にいつごろなのか。

産業課長

県のプレミアム付き

商品券を10月19日まで扱うので、それ以降での実施を考えている。なお、申し込み方法等については、広報等で周知を図りたい。



本団詰所に設置されたソーラーパネル

太陽光発電の把握は

町長 発電施設数の把握はしていない

長谷川

現在、町内の空き地なり農地等に太陽光発電の設備が多数設置されている。営業用として設置されている件数、面積、発電量は幾らになるのか。

また、家庭用の太陽光発電の件数、発電量はどのくらいか。今後、太陽光発電施設は増えていくのか。

町長

発電量が10キロワット以上の事業所は、償却資産等の届け出が必要になる。その資料によると、平成27年1月1日現在で、総出力2335キロワットで、屋根設置が16基、土地に設置が32基で、合計48基。土地設置型の設置面積は、3万3210平方メートル余り。

家庭からの発電量は、統計などがないので、数字としては上がっていない。四国電力の伊方原発の動向や、電力の買い上げの単価も安価な方向へ向かっているので、今後、町内で太陽光発電が増えていくかについては不明である。

オアシスの時間外手当の支払いは

町長 昨年度1770万円を支出

長谷川

県の第三セクター

「コートベールゴルフ場（阿南市）」では、時間外手当の未払いで労働基準監督署へ職員の方が訴えたと報道があった。同じ、第三セクター「(株)吉野川オアシス」は問題ないのか。

また、就業規則もそなわっていると思うが、具体的に給与・病気休暇・年次有給休暇はどうなっているのか。

町長

(株)吉野川オアシスに

よると、法定割増しの賃金（時間外手当）として支払っており、正規、臨時職員等々、合わせて55人に対して昨年、1770万円余り支給をしていると報告があった。就業規則は当然あり、



オアシスの阿波踊り

その他の質問

学校給食の試食の回数

は

学校教育課長

28回、345人が試食

自転車安全運転の推進を

総務課長 交通安全教室や指導などを行う



横関 道恵議員

横関

今年6月
1日から自

転車運転に係る改正道路交通法が一部施行された14項目からなる違反を3年以内に2回以上繰り返す自転車利用者に講習を義務づけ、講習は3時間、講習料は5700円が必要となる。また、受罰命令違反は罰金刑(5万円以下)が適用される。対象は14歳以上。自転車運転には、自転車安全利用五則もあり、安全運転が求められる。



自転車専用レーン

指導を計20回行っている。また、啓発するために県と交通安全対策協議会が作ったポスターを各戸に

配布した。高齢者に対しても、高齢者訪問指導、高齢者自転車運転の練習など啓発を図っている。

町の総務課の交通担当、または三好警察署内の交通安全教育推進協議会の事務局にご相談をいただきたい。

横関

道路に自転車や自動

車が安全に走行するための自転車のレーンを示すブルーラインを引けないものか。

町長

本町の町道は、ほとん

総務課長

交通安全教育推進協

議会において、町内6つの小中学校で交通安全に係る教室あるいは指導、自転車にかかわる教育、

横関

今後、学校機関や町

民の方への周知と対策はどのように考えているのか。

総務課長

今後にお



警察庁・都道府県警察

ポスター啓発

前の交通安全教室や交通安全指導などの活動をより一層充実させるとともに、チラシを利用しながら啓発を図っていききたい。なお、町内で交通安全指導あるいは教室等をご希望される団体等あれば、



啓発ポスター



自転車安全利用五則

議会を傍聴
しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回（3月・
6月・9月・12月）に開か
れます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
9月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

表紙の写真



7月7日、あいにくの空模
様でしたが、みかも保育所
では子どもたちが七夕飾り
をお願いしていました。何を
お願いしていたのでしょうか。

まちの 人

●シリーズ28●

元気な

東みよし町のグループ

三庄キッズバレーボールクラブ (JVC)

三庄キッズJVCは、東みよし町スポーツ少年団の加盟団体です。三庄小学校、足代小学校、昼間小学校、井の内小学校のバレーが大好きな男女の子どもたちが集まってできたクラブです。三庄小学校の体育館で、毎週火、木、金曜日の午後6時から香川監督のもと、練習に励んでいます。

6月28日に、ファミリーマートカップ 全日本バレーボール小学生大会の徳島県予選が開催され、三庄キッズJVCは、※混合バレーの部で決勝戦まで進み、撫養JVCに2-0で勝ち、全国大会行きの切符を手に入れました。8月11日から14日まで東京で開催されますので、町民の皆さんの応援をよろしくお願いいたします。



編集後記

▼7月16日深夜から台風11号が四国を縦断する中、豪雨や強風が吹きすさび、午後11時前に停電となりました。翌日の午後2時ごろ、復旧の見込みがわからず、夜に向けて夕食や電池類の準備中に復旧しました。電気の有難さが身に染みてわかった15時間でした。▼くしくも、同じ日に、「安保法案」が衆議院を通過し、さらに、2520億円にものぼる建設費が問題となっていた新国立競技場の件は、「白紙」見直すことになりました。▼地方は人口減少、過疎に拍車をかける中、やむなく町村合併を進めましたが、国は赤字体質の改善をしているのでしょうか。▼戦後70年となる今年が、数十年後にあの時の決断が・・・とならないことを願います。

広報特別委員会
委員長 長谷川吉正はせがわよしまさ